

<昭和54年>

1/25
No. 402発行：東京都豊島区
編集：企画部広報課
豊島区東池袋1-19-1
☎ 170 延 981-1111
<毎月10日・25日発行>

広報しま

第1回区議会定例会
開会のお知らせ
昭和54年第1回豊島区議会
会議室は、2月中旬に開かれます。
お問い合わせは区議会事務局（内線3615、直通981-1010）までどうぞ。

60階展望塔と水族館のセット半額割引券が利用できます

60階展望塔と水族館のセット半額割引券が利用できます

前回との比較

前回よりも12台増加

設置台数 172台 = 前回よりも12台増加

● 特別割引券の発行

水族館と60階展望塔をセットにした入場券（大人千円、小人500円）が半額（大人500円、小人250円）で利用できる「特別割引券」（4月末まで有効）を発行しています。利用希望の方は、よりお出でください。この券は1枚料金を添えて入場券発売窓口へ提出し、入場券をお求めください。

● 集会室の特別料金

区民を対象に4月末まで有効

東京拘置所跡地の再開発事業として、昨年10月、「サンシャイン・シティ」が誕生しましたが、この利用について、次のとおり実のたび、株式会社新都市開発センターが運営がされましたので、洋室（2階）を利用される場合、特

お問い合わせは区議会事務局（内線3615、直通981-1010）までどうぞ。

週刊誌自動販売機実態調査まとめ

実態調査まとめ

前回との比較

されているのは5台減少して15台となっています。さらに前回の調査のときの18台のうち、今まで設置された場所から撤去されたものは56台。今回も調査で新たに設置されたものは68台であることが明らかになっています。

今回の調査結果の内容を前回のものと比較してみると、およそ次のようにあります。

また、マジックミラー等で岳間青少年の目にやれないように配慮されています。

これが地区別の設置台数でみると下図のようになり、設置台数が前回より減少した地区は3地区だけです。残りの9地区は増加しています。

豊島区では、昨年からこの雑誌自動販売機問題について、おもに

運動の経過

豊島区では、昨年からこの雑誌自動販売機問題について、おもに前回より減少した地区は3地区だけです。残りの9地区は増加しています。

一方、小学校P.T.A.連合会は、

独自の活動として1年6月に、区内民約2万7千名の署名を添えて、都および区議会に対して「青少年保護を守るために規制的対策を求める請願」を提出し、それが採択されています。また、昨年10月には区議会の要請に応えて、

不燃全図書館のボスター4千枚を各小学校、地区青少年育成委員会等へ配布するなど積極的に取り組んでいます。

さだい、中学校P.T.A.連合会で

も、昨年11月区議会に対して「不燃全図書館のボスター4千枚を各小学校、地区青少年育成委員会等へ配布するなど積極的に取り組んでいます。

しかし、このような運動にもかかわらず、区内的雑誌自動販売機の実態は、不燃全図書館の自動販売機が増加するなど、前回の調査よりは多い状況であります。

しかし、このような運動にもかかわらず、区内的雑誌自動販売機の実態は、不燃全図書館の自動販売機が増加するなど、前回の調査よりは多い状況であります。

一方、小学校P.T.A.連合会は、はじめ地域住民団体におきましては、相互の連携を密にしながら、不燃全図書館利用者に対する自動販売機による販売方法の改善と自らの運営を援助するため、運営するに情報の提供および指導、助言に努めることで、「広報としま」などによりPRを積極的に図っていきたいと考えています。

一方、小学校P.T.A.連合会は、はじめ地域住民団体におきましては、相互の連携を密にしながら、不燃全図書館利用者に対する自動販売機による販売方法の改善と自らの運営を援助するため、運営するに情報の提供および指導、助言に努めることで、「広報としま」などによりPRを積極的に図っていきたいと考えています。

今後の方向

まつた。

このように、地域住民による社会環境浄化運動の気温は、徐々に高まりつつあります。

豊島区青少年委員会では、昨年11月に青少年健全育成条例の実態調査を行いました。

「広報としま」などによつていた

状況にあります。

このように、青少年の自立規制については、成人向低俗雑誌と青少年向雑誌の混在についてはやや改善のあとがみられるものの、マジックミラー等による配慮については後退しております。不燃底が目立っています。

一方、小学校P.T.A.連合会は、はじめ地域住民団体におきましては、相互の連携を密にしながら、不燃全図書館利用者に対する自動販売機による販売方法の改善と自らの運営を援助するため、運営するに情報の提供および指導、助言に努めることで、「広報としま」などによりPRを積極的に図っていきたいと考えています。

一方、小学校P.T.A.連合会は、はじめ地域住民団体におきましては、相互の連携を密にしながら、不燃全図書館利用者に対する自動販売機による販売方法の改善と自らの運営を援助するため、運営するに情報の提供および指導、助言に努めることで、「広報としま」などによりPRを積極的に図っていきたいと考えています。



